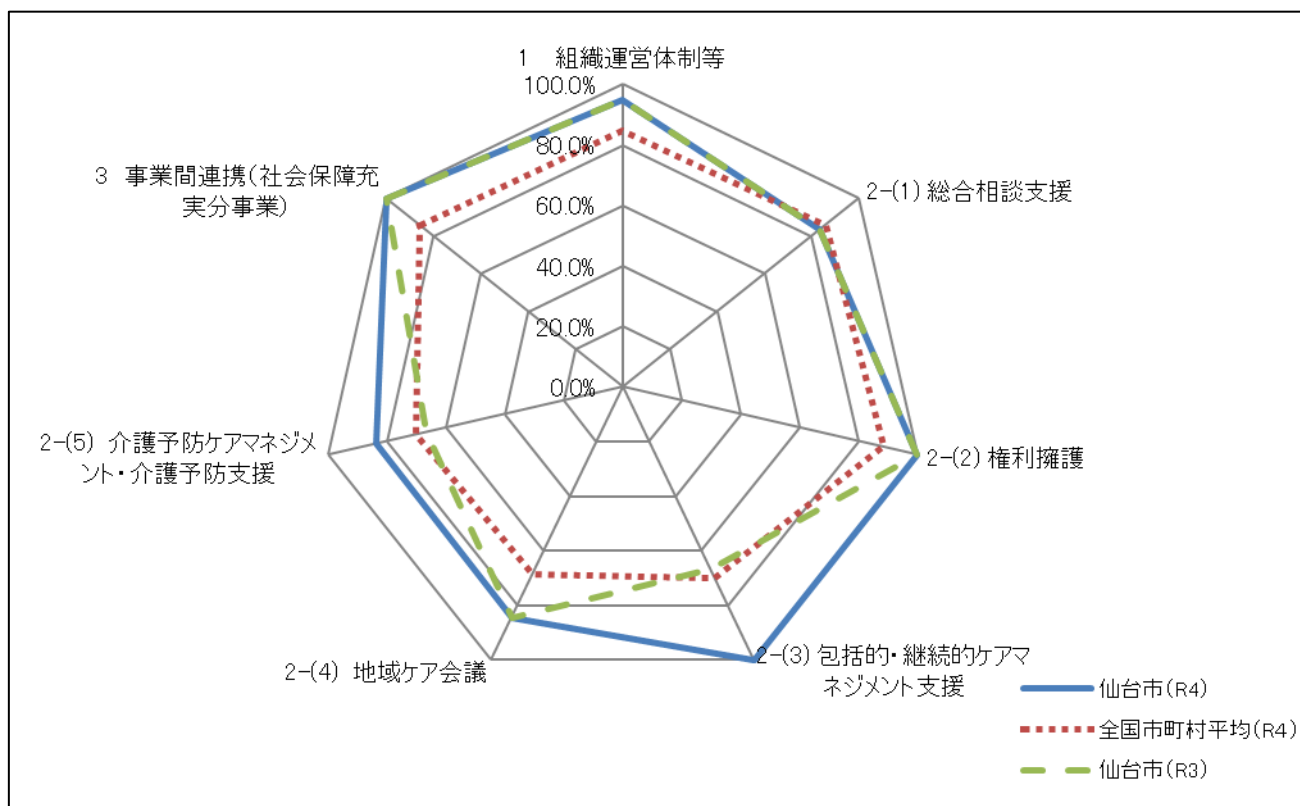


令和4年度 事業評価 I 全国平均との比較について

1 全国市町村平均と仙台市の比較



- ▶ 7項目のうち、「2-(1) 総合相談支援」を除く6項目において全国平均を上回った。また、昨年度に比べ以下のような取組みを行い、2項目において改善を図った。

2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・介護支援専門員が包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題等に関するアンケートを実施し、センターへ情報提供した。
- ・介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けた。

2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援

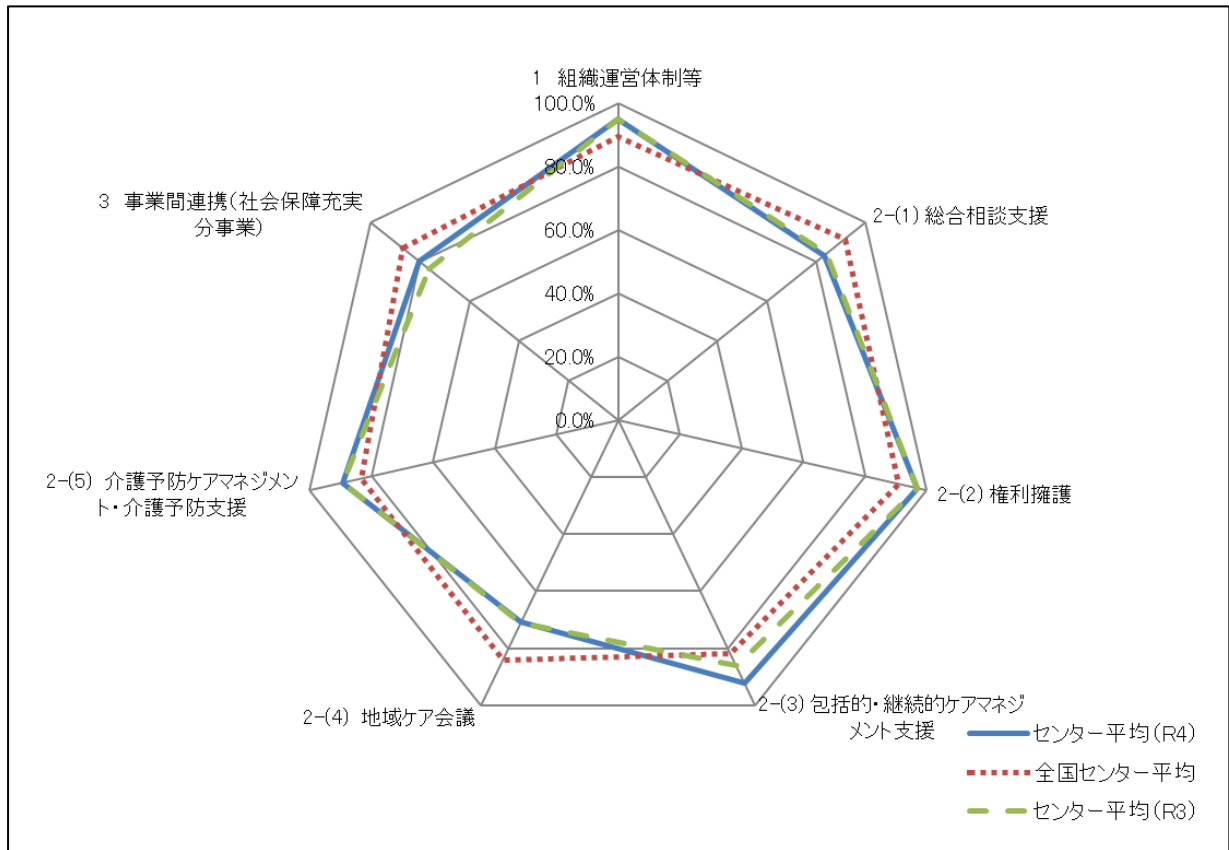
- ・介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際のセンターの関与について、市町村の方針をセンターに対して明示した。

- ▶ 7項目のうち、「2-(1) 総合相談支援」の1項目については、全国平均を下回った。今後改善に向けて検討を要する取組みは、以下のとおり。

2-(1) 総合相談支援

- ・センターが受けた相談事例の終結条件について、センターと協議して定めること。

2 全国センター平均と仙台市内センター平均の比較



- ▶ 7項目のうち全国平均を上回ったのは「1 組織運営体制等」「2-(2)権利擁護」「2-(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援」「2-(5)介護予防ケアマネジメント・介護予防支援」の4項目。また、昨年度に比べ、2項目の評価が上昇している。

評価が上がった要因として、以下の2点が考えられる。

- ・介護支援専門員へのアンケート結果を踏まえた事例検討会等が、より積極的に開催されたこと。
- ・医療関係者と合同の勉強会等への参加が増えたこと。

- ▶ 全国平均を下回ったのは「2-(1)総合相談支援」「2-(4)地域ケア会議」「3 事業間連携(社会保障充実分事業)」の3項目。当該3項目に関し、以下について一層の取組みを進めていく。

2-(1) 総合相談支援

- ・相談事例の終結条件の設定及び市町村との共有。

2-(4) 地域ケア会議

- ・多職種と連携した自立支援・重度化防止等に資する観点からの個別事例の検討、モニタリング、地域課題の検討。

3 事業間連携(社会保障充実分事業)

- ・在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口の更なる利用。